

羽幌町就学前子育て支援審議会議案(第2回)

日時：平成24年 9月 5日 18:30～

場所：すこやか健康センター

1 開 会

2 協議事項

(1) 町立羽幌保育園の民営化について

3 その他

4 閉 会

第1回羽幌町就学前子育て支援審議会における意見一覧

- 保育所の保護者の意見が一番大事なので、その意見を聞きたい。
- 養護と教育の両方が必要で、どちらが切れても駄目である。
- 財政的な問題があるのは理解するが、保育所の老朽化により建て直す。イコール民営化という図式はあり得ない。
- 保育園が廃園されると、新しい施設・新しい先生になり、今まで培ってきたものが崩れ去るのではないか。
- 施設や先生が変わると子どもは不安になる。子供のことを第一に考えると民営化自体がどうなのかと思う。
- 財政面も重要だということは理解するが、財政だけを考えて保育所の民営化に目を向けるのはいかがなものかと思う。そうであれば、町全体でもっと財政的に見直しをかけるところもあるのではないか。
- 他の私立認定こども園では、こども達と一緒に市の職員付きで民間に移管になり、職員給与の足りない部分は市が助成している例もある。その為、子どもと先生がすごく離れてしまいどうしようもないということは、一概には言えない。
- 子供の数が減少していくので、経営はだんだん難しくなるが、逆に、規模が小さくなればなるほど自治体が面倒をみなければならないのではないか。
- できるかどうかわからないが、三町村で一緒に民営化ということも考えられる。小さくなればなるほど、別な考え方をしなければならなくなると思う。
- 現状では四カ所の施設があり、子どもの特性に合わせて選択している。しかし、施設が一カ所しかなくなってしまった場合、子どもの特性に合わせた施設の選択ができなくなってしまう。もし民営化になった場合、将来的に他の施設と共存していけるのかという部分が不安である。
- 資料をみる限り、そんなに悪いところがあるとは思わない。むしろ、良いところの方が多い気がする。ただ、保育所の保護者の意見が特に大事だと思うので、その意見を聞きながら検討していけば良いのではないか。現時点では、民営化はそんなに悪いことではないと思う。
- 将来的には人数が減少するかもしれないが、入園者数には変動があるので、もし民営化されて、3歳未満児を預かる施設が私立の2カ所だけになった場合、ずっと先のことはともかく、最初のうちは待機児童の発生が心配される。

- 最近の母親は社会進出の傾向が強く、その方が子育てのストレスも発散され。子育てもスムーズにできる時代になってきていると思う。そのような状況の中で待機になった場合には、問題があるように感じる。
- 今回、町として保育園の民営化が望ましいという考えを打ち出したので、保育園の保護者に対してこのことをきちんと説明して、意見を伺うことが大事である。
- 私学が認定こども園に手を挙げた場合、国も道も町もそれを拒んではいけない。必ずしもその方向に行かなければならないわけではないが、町としては間口を開いておかなければならない。
- 最近、保護者の収入の格差が目立ってきた。このような時代だからこそ町は保育所を離さないで、低所得層を守るために頑張ってもらいたい。
- 民営化といっても株式会社に払い下げするわけではなく、社会福祉法人や学校法人へということであり、個人の財産になるわけではない。
- 認定こども園にも生活保護受給者は入所している。保育料は所得階層によって決定されており、それに応じて国からお金が入ってくる。また、自治体もバックアップしているので、民営化したからといって、園がつぶれるということはない。
- 障害児の問題は、幼稚園・保育所共にみんなが一丸となって取り組まなければならない。
- 保育園と幼稚園の両方に預けることについて、できれば一緒の場所が良いとは思いますが、町が狭いこともあり、慣れればあまり苦にならない。
- 保育園と幼稚園の一体化は良いとは思いますが、保育園と幼稚園にはそれぞれに良いところがあるので、それをそのままうまく継続した施設になればいいと思う。
- 現在、町立保育園の保育料は第二子目は半額、第三子目は無料になっている。親としてはお金の問題も気になる場所なので、これはすごく助かっている。
- 入園するにあたっては、それぞれの園の特徴で選んでいるので、統合されて一か所になると選択の余地がなくなる。
- 通常の幼稚園と比べて、認定こども園は「休みをつくってはいけない」「早朝から夜まで預かる」等のしびりがすごく、厳しいものである。当然、保健所も入れれば都道府県の監査も入る。会計においても幼稚園会計と保育所会計の二本立てであり、それぞれに監査が入るため、全てをきちんとしなければならぬ。

羽幌保育園保護者意見

- 保育所の民営化や認定こども園になることによって、何が変わるのか、また、メリット・デメリットがわからない。広報誌等町が直接発行するもので、わかりやすい表現で積極的に情報を発信してほしい。
- 保育園に通わせている親は、今の状態が良くて通わせている、今の保育が保証され、子どもたちが楽しく生活できれば、町営でも民営でもどちらでも構わない。ただ、民営化に対して情報がないのに意見を聞かれても意見の出しようがない。
- 幼稚園と一緒にになったら保育部分でも親同伴の行事が多くなるのではないかな？
- 行事も保育部門と幼稚園部門と分かれてできるものなのか？それによって父母の負担も変わる。保育園は先生方が準備をしてくれるが、幼稚園は父母の負担が多い。
- とにかく情報が欲しい。私たちが知る情報は新聞しかなく、載っていたとしても知りたい情報ではない。国や道からの補助なんて関係ない。
- 今日、参加したくても出来なかった人もいたので、保護者のアンケートをとったほうがいい。
- 何度も説明会を開催してくれたら、そのときにわからないことについて聞くことができ、意見を述べることもできる。また、その際には託児をしてくれると参加しやすい。